

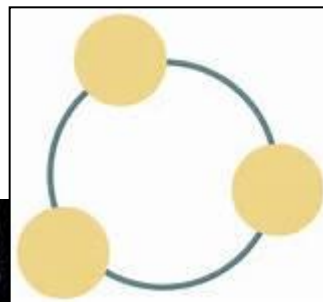
Cassandraに対応！ APMソリューションのご紹介

タクトシステムズ株式会社
営業部

- 『dynaTrace』のご紹介です。



- Cassandra含め、システム全体を可視化できます。
 - パフォーマンス分析(ボトルネック特定)



- 複雑化するシステム
(多種の基盤、多階層…)
→ **問題の原因も複雑化**



- システムのブラックボックス化
(フレームワーク、SOA、クラウド…)
→ **問題の切り分けが困難**



- ログの利用

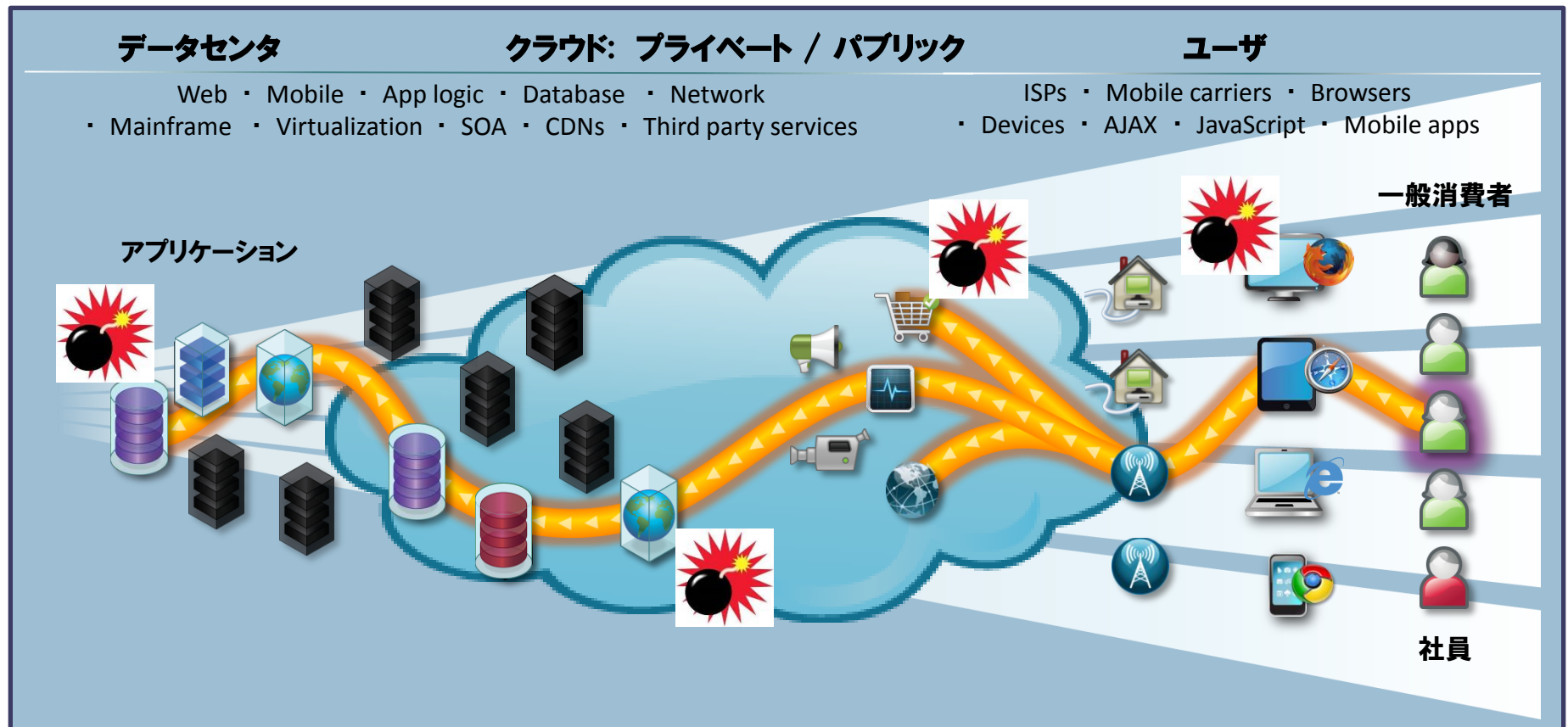
1. ログ出力を実装
2. 処理の実行・問題再現
3. 出力されたログの追跡
4. 原因が見つからなければ1.に戻る(またはお蔵入り)
 - ログ出力がシステム負荷で問題となるケースも



- 監視ツールの利用

- サーバー単位の状況把握
- 処理全体で問題があるか判断できない

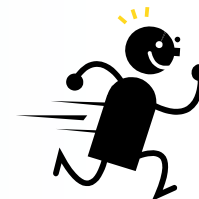
- 『dynaTrace』によるシステム全体の可視化
 - システムを横断して処理の流れが把握可能
 - 問題の原因を切り分け、特定可能



• Java/.NET/PHP/JavaScript に対応した分析ツール

短時間

- ボトルネックを簡単・瞬時に特定(3クリック・数十秒)
- 導入にアプリケーション変更不要なため、即時分析開始可能



全網羅

- 24時間365日、全トランザクションのパフォーマンス情報を収集
- ユーザ操作からDBアクセスまで(End To End)の処理を可視化

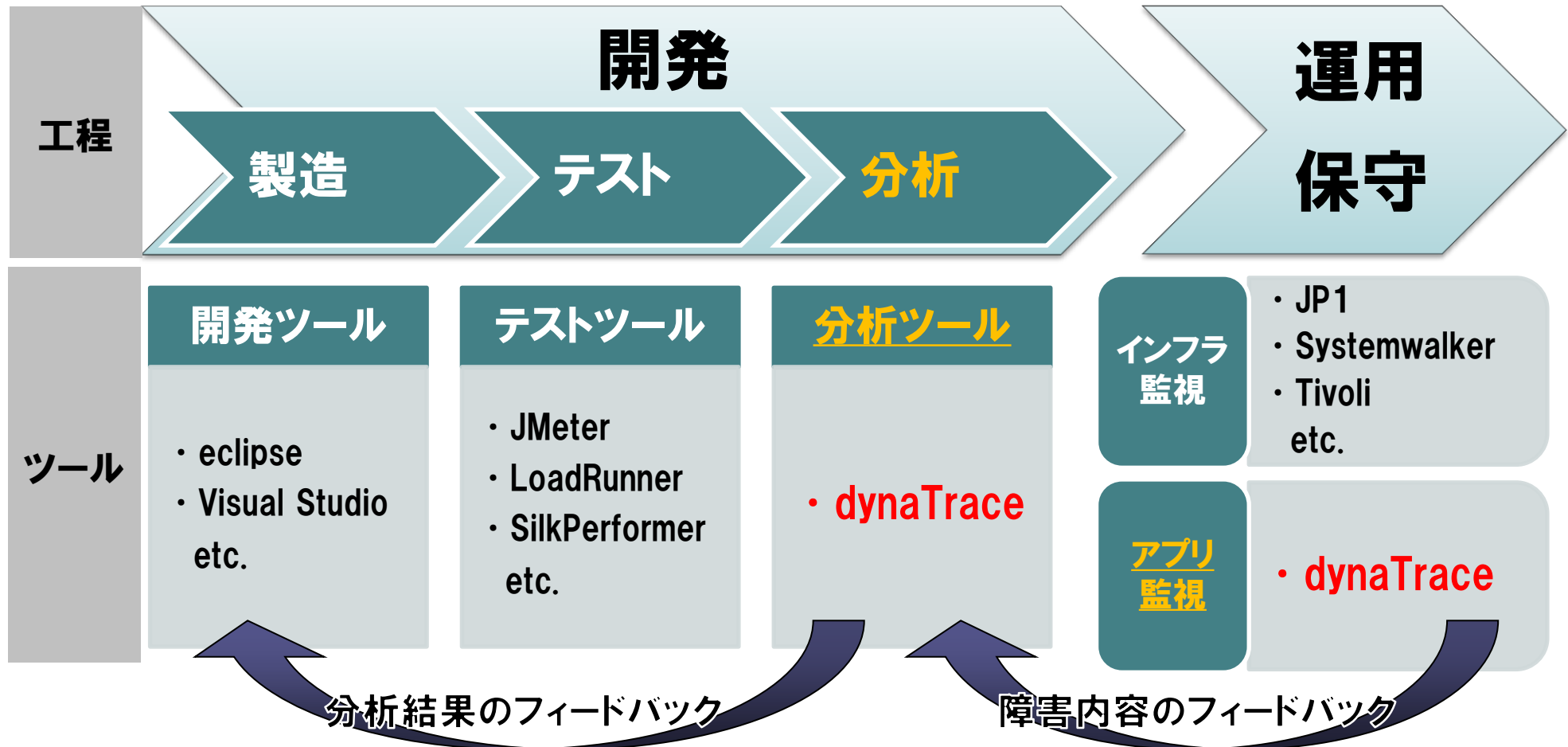


低負荷

- 分析対象サーバのCPU負荷が極めて低い
- CPU負荷率が2%以下のため、システム稼動への影響軽微



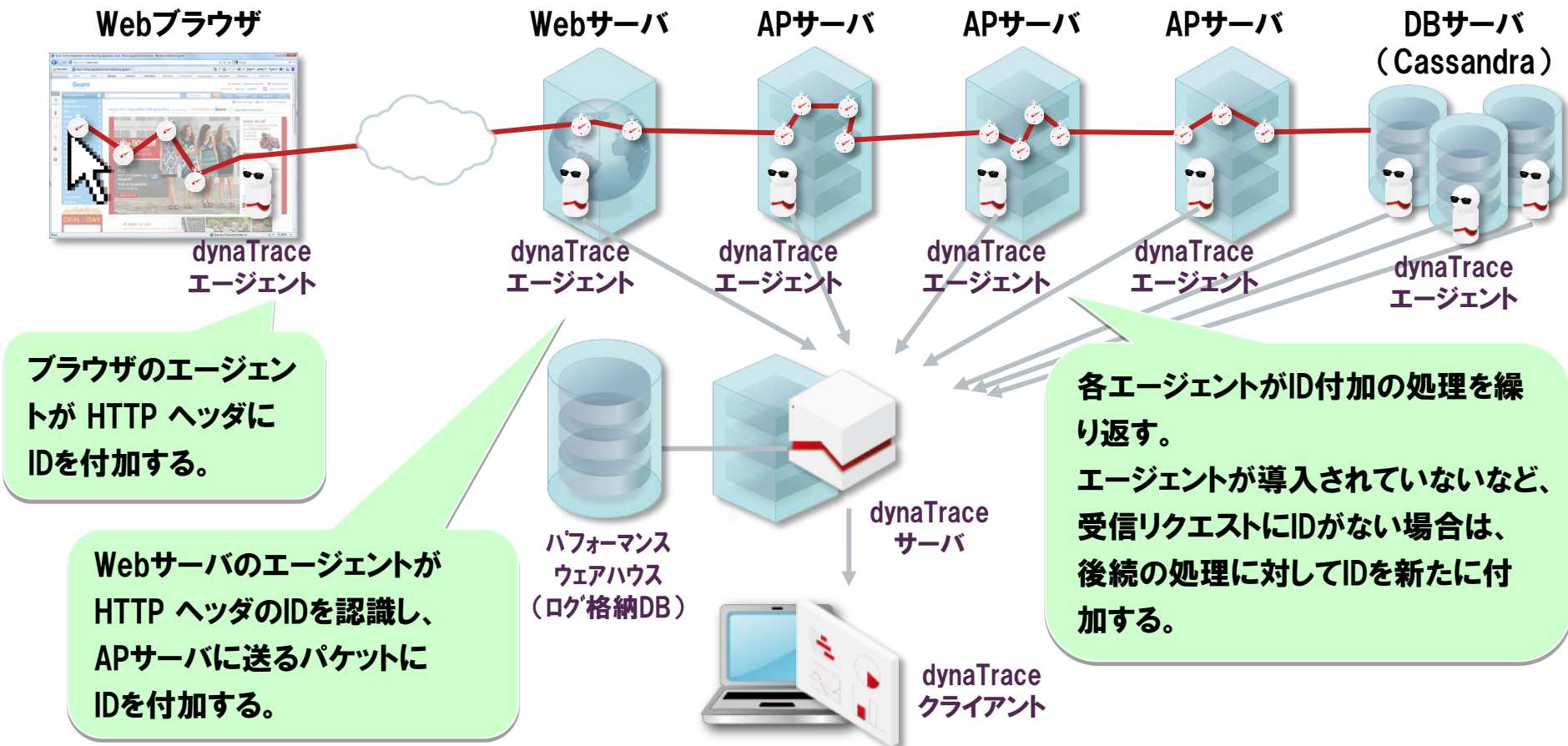
- 開発・運用保守のどちらでも利用可能



『dynaTrace』の仕組み

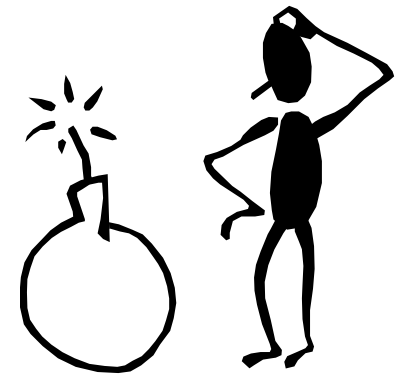
- ① 監視対象に「**dynaTrace エージェント**」を組み込みます。
- ② 各エージェント がトランザクションパケットに独自のIDを付加し、リレーしていきます。
- ③ 「**dynaTrace サーバ**」で エージェント からの情報を収集・分析します。
- ④ 「**dynaTrace クライアント**」でトランザクション処理の流れを確認します。

特許技術
「PurePath」



こんな問題見つかっています

- 大量のデータベースアクセス(ループ誤りなど)
- 広範囲な同期処理
- 無駄な処理の実行
- フレームワーク内のボトルネック
- etc...



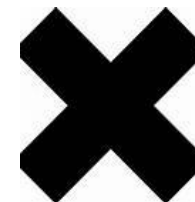
Cassandra × dynaTrace

- サポート環境

- Cassandra 1.0.x, 1.1.x, 1.2.x
- Hector 1.0, 1.1 (Thrift)
- Datastax 1.0.2 for Cassandra 1.2.x (CQL3)

- できる事

- Cassandraへのアクセスメソッドのトレース
- CassandraのJVMプロセス状況



デモンストレーション



まとめ

- システム全体の可視化
- アクセスメソッドの実行回数・時間
- ノード毎のアクセス・負荷状況
- サーバやJVMのリソース状況

- **コネクト株式会社様へお問い合わせください**

ご興味ありましたら、ご連絡ください



Please “CONTaKT” us.

人と
“CONTaKT”



「人」との交流から得られる理解や信頼を、
より深いご満足へと結び付けます。

社会と
“CONTaKT”



「社会」全体の要求を踏まえ、
お客様へ先進的なシステム提案を行います。

時代と
“CONTaKT”



「時代」の潮流を敏感に捉え、
質の高い新たな技術を送り出します。

お問い合わせ先：タクトシステムズ株式会社



〒111-0051 東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル2F
ソリューション事業部 (03)5820-8150

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル7F
ソリューション事業部 (06)6399-1700

<http://www.takt.co.jp/>